

授業概要

本講義では、心理学の基礎的な理論について、具体的な研究事例を紹介しながら解説する。特に、人が世界をどのように認識し、学習しているかに関わる3つの研究領域（知覚心理学・学習心理学・認知心理学）を中心に扱う。心理学とはどのような学問であり、どのような研究手法を用いて何を明らかにしてきたのかについて理解を深め、心理学研究の面白さや奥深さを感じてほしい。

授業計画

第 1 回	ガイダンス：心理学とはどのような学問か
第 2 回	「心」を科学する方法①：感覚を測る
第 3 回	「心」を科学する方法②：行動を結ぶ
第 4 回	「心」を科学する方法③：“処理”をひも解く
第 5 回	知覚心理学①：知覚心理学とは何か
第 6 回	知覚心理学②：視覚
第 7 回	知覚心理学③：聴覚
第 8 回	学習心理学①：学習心理学とは何か
第 9 回	学習心理学②：条件づけ
第 10 回	学習心理学③：技能学習
第 11 回	学習心理学④：社会的学習
第 12 回	認知心理学①：認知と情報処理
第 13 回	認知心理学②：注意
第 14 回	認知心理学③：記憶
第 15 回	認知心理学④：言語
第 16 回	筆記試験

※受講生の興味関心や進度に応じて、一部変更する場合があります。

到達目標

- ・心理学の基礎的な知識や概念について自分の言葉で説明できる。
- ・心理学研究がどのような方法で行われているのかを理解する。
- ・心理学の理論が日常生活の中で経験する事柄とどのように関連しているかを理解する。

履修上の注意

授業中は、講師からの説明だけでなく、受講者同士での話し合いの場を設ける。他の受講生とも協力しながら、主体的に授業に参加することを求める。

予習・復習

予習：指定した教材に目を通し、疑問点やもっとよく知りたい点を考えておくこと。

復習：授業で学習した内容について、分かった点やまだよく分からない点をまとめておくこと。

(予習や復習を通じて出てきた疑問点については、授業内でフィードバックを行う)

評価方法

学期末試験70%、授業内レポート20%、受講態度10%

テキスト

教科書は特に指定せず、毎回の授業時に適宜教材を配布する。

参考書：『心理学入門：こころを科学する10のアプローチ』坂口典弘・相馬花恵編 講談社